

日合商は昭和 52 (1977) 年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

『平成30年7月豪雨』で被災された皆様に心よりお見舞申し上げます。

■林野庁林政部木材産業課より要請

仮設住宅の建設や復旧土木工事の早急かつ円滑な実施に資する「平成 30 年 7 月豪雨」における災害復旧及び復興対策木質資材の供給確保について」

- ①特に仮設住宅の建設に必要な杭丸太等の生産・流通に対して優先供給等適切な対応を要請
 - ②被災地の早期復旧に資するため、木質資材の買い占めや売り惜しみがないように要請
- 以上に関する問題が万一生じた場合等は、林野庁林政部木材産業課へ速やかに情報提供をお願いします。

■問合せ・連絡先

林野庁林政部木材産業課 総括課長補佐 大道 一浩
課長補佐（流通班） 牛尾 光
課長補佐（住宅資材班） 川原 聡

平成 30 年度中国支部総会を中止しました

平成 30 年 7 月 11 日、リーガロイヤル広島にて開催予定でしたが、「平成 30 年 7 月豪雨」で各地に甚大な被害が発生したため、本年度の中国支部総会を中止しました。総会での審議が予定されていた議案内容は、支部組合員に送付され、7 月 25 日までに議案承認書及び委任状の提出社数により「平成 29 年度事業報告の件」「平成 29 年度収支報告の件」「平成 30 年度事業計画（案）の件」「平成 30 年度収支予算（案）の件」全てが承認されました。

平成 30 年度合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会の実施

今回は、従来の研修会に併せて、登録実施機関等の専門家による「クリーンウッド（合法伐採木材）」普及促進のための説明会を実施いたします。なお、認定事業者の研修終了者には受講証明書を発行します。まだ認定事業者でなくても、今後、認定申請を検討される木材関連事業者にも広くご参加いただけます。今年度の支部単位の実施計画について、ご要請・ご要望を日合商本部事務局へお寄せください。

開催日程・会場が確定している 2018 年認定事業者研修会

支部	日程	会場
中部日本	9 月 18 日（火）	ウインク愛知
北海道	9 月 21 日（金）	アクセス札幌
東京（東京地区）	10 月 04 日（木）	木材会館
東北（南地区）	10 月 24 日（水）	仙台卸商センター

2018.6.22 ホテル日航金沢にて 参加 58 名

平成 30 年度 北陸支部 総会

辻利陽支部長による挨拶につづいて第一部 総会を開催。「平成 29 年度事業報告の件」「平成 29 年度会計報告の件」「平成 30 年度事業計画の件」「平成 30 年度収支予算（案）の件」が全会一致で承認されました。第二部 講演会は、(株)モス ホテル日航金沢 代表取締役社長 興津俊昭氏による「北陸新幹線開業 ピフォー&アフター」を聴講。第三部 懇親会で親睦を深めました。



辻利陽支部長の挨拶



講演会「北陸新幹線開業 ピフォー&アフター」の講師は(株)モス ホテル日航金沢 代表取締役社長 興津俊昭氏

2018.7.05 ホテルグランドパレスにて 参加 120 名

東京支部 第 41 回通常総会

小川明範支部長による挨拶につづいて第一部 通常総会を開催。「平成 29 年度事業報告及び収支報告書承認の件」「会計監査報告」「平成 30 年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件」「役員改選に関する件」「会勢強化に関する件」「その他」が審議され全会一致で承認されました。第二部講演会は、国土交通省 住宅局 住宅生産課課長 長谷川貴彦氏より「平成 30 年度 住宅生産行政の動向について」の情報が提供されました。第三部 懇親会には日合商本部より足立建一郎理事長が出席し、親睦を深めました。



小川明範支部長が挨拶



懇親会で挨拶に立つ足立建一郎理事長



講演会の講師は国土交通省 住宅局 住宅生産課課長 長谷川貴彦氏

2018.7.18 ANA クラウンプラザホテル福岡にて 参加 80 名

第 41 回 九州支部 総会

越智通広支部長挨拶につづいて、第一部総会、第二部セミナー、第三部懇親会を開催。総会では、「平成 29 年度事業報告及び収支報告・監査報告」「平成 30 年度事業計画（案）及び収支予算（案）」「任期満了に伴う役員（理事）・総代改選の件」「九州支部役員の改選に関する件」「平成 30 年度新規会員入会（案）承認の件」が、全会一致で承認されました。セミナーは、『暴力団の現状と対策』をテーマに、福岡県警察本部暴力団対策部 組織犯罪対策課 調査官兼課長補佐 警部 徳永英樹氏を講師に迎えて開催しました。



支部長挨拶に立つ越智通広支部長



総会の役員席

2018.7.11 中島屋グランドホテルにて 参加 15 名

平成 30 年度 静岡地区支部 総会

原川誠地区支部長挨拶につづいて第 1 部 総会、第 2 部 講演会、第 3 部 懇親会を開催。総会では「平成 29 年度事業報告承認の件」「平成 29 年度収支決算承認の件・会計監査報告」「平成 30 年度事業計画案承認の件」「平成 30 年度収支予算（案）承認の件」が、全会一致で承認されました。講演会は、(株)ダンクソフト代表取締役 星野晃一郎氏を講師に迎え、「創業 20 年からの変革、社員主導の働き方改革とは？」を演題に講演いただき、懇親会でおおいに親睦を深めました。



原川誠地区支部長挨拶



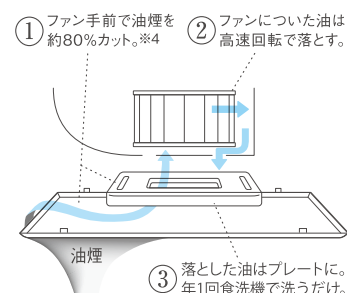
星野晃一郎氏を講師に迎えた講演会

私は10年洗わない。

※1 大嫌いなファンのおそうじが、10年間不要。

Panasonic Homes & Living

使い終わると、ファンが自動で高速回転し、油を落とします。



ほっとクリーンフードはパナソニックのキッチン付属品となります。単品販売は行っておりません。



※3 全自動おそうじファン付「ほっとクリーンフード」

※1:2015年、20〜60代の主婦300人への当社アンケート調査より。※2:10年使用相当の汚れ付着での基本性能試験の値。(当社調べ) ※3:ファンは10年に1回、プレートは1年1回のお手入れが必要です。※4:優良住宅部品質評価基準換気ユニット(台所用ファン)の油捕集効率試験での値より。

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 マーケティング本部 住建商品営業部
〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号 TEL.03-6218-1131 (代表)

Wonders!
by Panasonic

林野庁より公表された「平成 30 年度第 1 回木材需給会議」の検討結果

主要木材の入荷量

注：◇国産材：製材用は製材工場への入荷ベース、合板用は合板工場への入荷ベース、外材及び輸入合板：港頭入荷ベース、国内製造合板及び構造用集成材は製造ベース
◇合板国内製造の実績値は、農林水産省「合板統計」による

	四半期	区 分	丸太								輸入製材品						合板			構造用集成材			
			国産材			輸入丸太																	
			製材用	合板用	計	米材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	米材	欧州材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	国内製造	輸入	計	国内製造	輸入	計	
平成 30 年	1-3 月	実績	実数 (千㎡)	3,144	1,067	4,211	701	44	28	131	904	492	656	103	177	118	1,546	786	713	1,499	375	196	571
		前年比 (%)	100.1	119.5	104.4	98.0	200.0	96.6	195.5	108.5	94.8	91.7	91.2	108.6	132.6	96.7	102.9	91.8	97.3	100.0	89.5	96.1	
	4-6 月	見込み	実数 (千㎡)	3,200	1,090	4,290	670	44	35	85	834	530	690	110	170	81	1,581	810	761	1,571	390	210	600
		前年比 (%)	101.5	108.3	103.1	102.4	112.8	66.0	81.0	98.0	91.9	94.4	89.4	95.0	95.3	93.3	101.8	107.3	104.4	100.0	97.2	99.0	
	7-9 月	見通し	実数 (千㎡)	3,000	1,120	4,120	630	20	25	90	765	530	710	105	140	90	1,575	820	668	1,488	370	210	580
		前年比 (%)	103.6	115.3	106.5	95.5	36.4	92.6	88.2	90.6	96.5	98.2	92.1	90.9	111.1	97.2	100.5	99.0	99.8	91.4	95.9	92.9	
	10-12 月	見通し	実数 (千㎡)	3,100	1,150	4,250	600	20	25	110	755	540	690	105	120	91	1,546	840	746	1,586	370	200	570
			前年比 (%)	97.8	115.5	102.0	104.2	54.1	113.6	105.8	102.2	97.5	104.9	88.2	100.8	91.9	99.8	100.7	100.4	100.6	93.7	93.5	93.6
年計		実数 (千㎡)	12,444	4,427	16,871	2,601	128	113	416	3,258	2,092	2,746	423	607	380	6,248	3,256	2,888	6,144	1,505	816	2,321	
	前年比 (%)	100.7	114.5	104.0	99.8	83.7	86.3	110.1	99.7	95.1	97.1	90.2	98.7	107.3	96.7	101.4	99.4	100.5	96.2	94.0	95.4		

森の逸品、銘木フローリング

銘樹

MEIJYU

選ばれし銘木の物語を、住まいへ

銘木を2mm厚の挽き板として
贅沢に使用した
「銘樹・ロイヤルセレクション」

永大産業株式会社
http://www.eidai.com

お客様相談センター
0120-685-110 E-mail:cs@eidai-sangyo.co.jp
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00
休 業 日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

EIDAI 検索
詳しくはホームページでご確認ください。

Kaneka

カガクでネガイをカナエル会社

ZEH、HEAT20など、ますます高まる断熱要求に対応する“高性能断熱材”

カネライトフォーム®の3大特性は、

薄型でも高性能
だから壁の厚みを
抑えられます

外張り、充填
どちらの断熱工法にも
使えます

吸水・吸湿性が
ほとんどありません

独立した小さな気泡の中に気体を閉じ込めることにより、
熱伝導の三要素として知られる「伝導・輻射・対流」を抑制し、熱を効果的に遮断します。

カネライトフォーム®FX
[熱伝導率0.022W/(m・k)]

カネライトフォーム®スーパー-EX
[熱伝導率0.024W/(m・k)]

カネライトフォーム®スーパー-E-III
[熱伝導率0.028W/(m・k)]

カネライトフォーム®は、建材トップランナー制度対象製品(区分名:押出法ポリスチレンフォーム断熱材)です。

製造
株式会社 **カネカ** Foam & Residential
Techs Solutions Vehicle

販売(問い合わせ先)
カネカケンテック株式会社 住環境事業部
本社・東日本営業部 〒100-0011 東京都千代田区千代田1-3-3 TEL.03(3596)7011
西日本営業部 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町4-4-10 TEL.06(6205)3621

※「カネライトフォーム」は、株式会社カネカの登録商標です。 パソコン/スマホから検索できます。 **カネカケンテック** 検索

「スタイロフォーム」が熱伝導率:0.022W/m・k以下を実現!

Dow Building Solutions

スタイロフォームFG

JIS A 9511: A種押出法ポリスチレンフォーム保温板 3種b A-XPS-B-3b

✓ 従来のスタイロフォームの
優れた性能を継承
スタイロフォームFGは、従来のスタイロフォーム
が持つ圧縮特性、酸素指数26パーセント
以上、吸湿・吸水が少ない特性を有し
ています。

✓ ノンフロン・ノンホルムアルデヒド・PRTR物質※不使用
ダウ化工の製品開発コンセプトのひとつである、
「地球に優しい製品作り」に一貫して取り組み、
ノンフロン・ノンホルムアルデヒド(F☆☆☆☆
等級)・4VOC基準適合製品であるのはもちろん
のこと、PRTR法の化学物質も使用しておりません。

※PRTR物質: 有害性が疑われる化学物質、トルエン・キシレン・塩化メチレン・エチルベンゼン等

✓ 既存製品の約20%の厚み低減が可能

✓ マテリアルリサイクル可能

✓ グリーン購入法特定調達品目(断熱材)適合

ダウ化学株式会社 本社 / 〒140-0002 東京都品川区東品川2丁目2番24号 天王洲セントラルタワー11階
フリーダイヤル ☎ 0120-113210(イミズイロ)
http://www.dowkakoh.co.jp

※、TMS(サウダク・ミカド・カンパニー)・ダウ化学工業(株)の登録商標

国産材合板足場板

(一社) 合板仮設材安全協会認定品

国産
カラマツ
100%

○釘打ち・加工が可能
○幅広い使用用途

KEY-TEC

株式会社 キーテック

〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-22
新木場タワー 8 階
TEL : 03-5534-3741 FAX : 03-5534-3750
http://www.key-tec.co.jp

概 要

2018 年 5 月の新設住宅着工戸数は 79,539 戸（前年同月比 1.3%増）で 2 カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は 43,399 戸（同比 3.0%減）で先月の増加から一転再び減少となった。季節調整済年率換算値は 99.6 万戸で前月比 0.4%増、2 カ月連続の増加となる。

利用関係別では持家が 23,321 戸（前年同月比 2.2%減）で 4 カ月連続の減少、貸家は 31,083 戸（同比 5.7%減）で 12 カ月連続の減少、分譲は 23,944 戸（同比 12.2%増）で 2 カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが 11,861 戸（同比 20.7%増）で 2 カ月連続の増加、戸建ては 11,944 戸（同比 5.8%増）と 2 カ月連続の増加となった。持家及び貸家は減少したが、分譲住宅が増加した為、全体で前年同月比 1.3%の増加となった。

建築工法別ではプレハブが 9,870 戸（同比 11.5%減）で 12 カ月連続の減少、2 × 4 は 8,464 戸（同比 12.2%減）で先月の増加から再びの減少となった。

国内・外合板の供給量

5 月の国内合板生産量は 26.3 万 m³（前月比 97.3%、前年同月比 103.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は 25.2 万 m³（同比 96.7%、103.6%）

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

となり、出荷量は 24.1 万 m³（同比 96.0%、100.1%）で在庫量は 14.1 万 m³と 2 年 8 カ月ぶりに 14 万 m³台まで回復した。

輸入合板の 5 月度入荷量は 27.6 万 m³（前月比 103.4%、前年同月比 107.0%）となった。国別入荷量はマレーシアが 9.7 万 m³、インドネシアが 9.1 万 m³、中国が 6.6 万 m³となっており、若干予想を上回る入荷となった。

今後の見通し

国内針葉樹合板は 5 月に引き続き 6 月も低調な荷動きとなった。特に木建ルートは落ち込みが大きい状況となっている。6 月は稼働日が多いこともあってメーカー生産量は増加したようだ。出荷量も 5 月比で増加するが、メーカー在庫量は適正水準以下の 15 万 m³前後と推測される。7 月以降昨年並みの出荷量があればバランスが取れ、価格の乱れも改善してくると思われる。

輸入合板については、4 月、5 月と入荷量が多く港頭在庫は若干増加していることもあり、6 月は国内価格の上昇も落ち着きをみせた展開が続いた。産地での原木事情は多少の改善はみられるものの根本的な問題解消には至っておらず、現地製品価格も上昇しており、今後も国内価格は緩やかながら上昇基調をたどっていくと思われる。

木造軸組 外壁下地用耐力面材

タイガー EXボード

防水性と防カビ性を高めたせっこう系耐力面材〔厚さ 9.5mm〕

- シンプルな防火構造
小屋裏等は、面材を省略可能
- 火に強い
不燃認定材料
- 優れた透湿抵抗
透湿抵抗は非常に低く、壁内部の結露防止に有効
- 寸法安定性
面材のあばれ、反りが生じにくい
- 優れた施工性
加工が容易



YOSHINO
安全で快適な住空間を創る 吉野石膏

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル
ホームページ(URL) <http://www.yoshino-gypsum.com/>
●お問い合わせは 吉野石膏DDセンター / 03(3284)1181

窓を考える会社 YKK AP®

YKK AP株式会社
<http://www.ykkap.co.jp/>



セイホクグループは
国産材の活用を積極的に推進し
『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

AKG50 作戦 展開中!
A (あらゆるところに)
K (国産材)
G (合板を利用して)
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社 / 宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
西北プライウッド株式会社 / 宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
秋田プライウッド株式会社 / 秋田県秋田市川尻町字大川反232 TEL:018(823)8511 FAX:018(862)1513
新秋木工業株式会社 / 秋田県秋田市向浜1-8-2 TEL:018(823)7265 FAX:018(864)8397
ホクヨープライウッド株式会社 / 岩手県宮古市磯鶏2-3-1 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3664
株式会社カリヤ / 岩手県宮古市刈屋1-3-11-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107
宮古ボード工業株式会社 / 岩手県宮古市磯鶏1-6-36 TEL:0193(62)0511 FAX:0193(62)0417
北上プライウッド株式会社 / 岩手県北上市和賀町後藤2地割112-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合 / 岐阜県中津川市加子母5371-17 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社 / 島根県松江市八束町江島1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900
新栄合板工業株式会社 / 熊本県水俣市袋赤岸海50 TEL:0966(63)2141 FAX:0966(63)2145
ファミリーボード株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3699
アイプライ株式会社 / 秋田県秋田市川尻町字大川反232 TEL:018(823)0511 FAX:018(863)8452

URL <http://www.seihoku.gr.jp/>
<http://www.aplywood.co.jp/>



未来を想う「地球樹」

私たちは、環境に配慮した高品質な建築資材を通じて、
より豊かな未来の創造に協力しています。

伊藤忠建材株式会社

合板需給検討委員会が
「平成 30 年度第 1 回木材需給会議」に向けて提出

合板 短期需給見通し

(Unit：1,000㎡)

		供給			需要（出荷）			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2018(H30)1-3	前回予測	(1,522)	(790)	(732)	(1,480)	(770)	(710)	(1,118.734)	(174.091)	(944.643)
	実績	1,498.539	785.883	712.656	1,488.628	777.628	711.000	1,086.645	162.346	924.299
4-6	前回予測	(1,501)	(810)	(691)	(1,500)	(800)	(700)	(1,119.734)	(184.091)	(935.643)
	見込み	1,571.000	810.000	761.000	1,470.000	790.000	680.000	1,187.645	182.346	1,005.299
7-9	前回予測	(1,450)	(810)	(711)	(1,540)	(830)	(710)	(1,100.734)	(164.091)	(936.643)
	見通し	1,488.000	820.000	668.000	1,530.000	830.000	700.000	1,145.645	172.346	973.299
10-12	見通し	1,586.000	840.000	746.000	1,560.000	840.000	720.000	1,171.299	172.000	999.299
	計	6,144.000	3,256.000	2,888.000	6,049.000	3,238.000	2,811.000			

●国内産合板の概要

平成 30 年 1－3 月実績は、在来工法の面材耐力壁用途の構造用合板が増加傾向、フローリング用針葉樹合板等の非構造用途が堅調に増加で推移。4－6 月見込みは、住宅着工戸数の前年比減の傾向が予想されることが需要減少要因だが、針葉樹構造用合板の面材耐力壁や非住宅用途、非構造用の供給側の後押しが進む。また今まで比較的構造用合板の引き合いの強かった九州地区も落ち着きを見せており、前年同期比で減少。7－9 月見通しは、住宅着工戸数は前年比水準に回復するとみられる。また建築基準法一部改訂により非住宅分野での建築物木造化も追い風となり、用途拡大が期待される。オリンピック需要についても合板型枠などの使用が顕在化してくると予想され前年同期比で増加。10－12 月見通しは、消費税増税前の住宅着工駆け込みへ向けて、持家などの木造住宅の着工数は回復してくると予想され、前年並みの見通し。

●輸入合板の概要

平成 30 年 1－3 月実績は、前年のマレーシアサラワク州の税率引き上げ、丸太出材不足の中、駆け込み発注分の集中入荷の余韻は残るが、入荷は前年同期比減。4－6 月見込みは、フロー台板のファルカタ合板のコンテナ入荷や、価格の先行き高、丸太不足から製品の手当てが見られ、高い水準の入荷量。対して出荷量は、薄物・中厚合板などの品薄間の強いものが入荷水準に対応、過剰な入荷量アイテムは在庫が積み増し。木造住宅着工数は弱含みでの推移が見込まれ、国内合板への転換や代替が加速度的に進んでいることから出荷量は前年同期比減。7－9 月見通しは、前期のラマダン（断食月）の影響で生産が落ちることに加え、マレーシアサバ州の原木輸出禁止発表による一層の現地調達価格上昇の影響で契約見合わせの結果、供給（入荷）は減少。対して出荷は、住宅着工戸数の前年並みへの回復が予想されることが持ち直し、安定感のあるアイテムの引き合いは続くことが予想され、前年同期比増。10－12 月見通しは、供給（入荷）増には厳しい環境が続くと思われるが、国内合板等で代替の効かない品薄アイテムでは引き合いの衰えは見られず、入荷量水準は出荷されると予想され、出荷量は前年同期比減だが、量的には平成 30 年のピークとなる見通し。

東京の合板卸売り価格

(円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注) 1 車単位 (10 トン) 問屋売り価格・90 日手形 (JAS 製品)

品 目		6月26日	前週比	7月3日	前週比	7月10日	前週比	7月17日	前週比	7月25日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	650	0	650	0	650	0	650	0	650	0
	4.0mm //	780	0	780	0	780	0	780	0	780	0
	5.5mm //	910	0	910	0	910	0	910	0	910	0
	9.0mm //	1,540	0	1,540	0	1,540	0	1,540	0	1,540	0
	12.0mm //	1,840	0	1,840	0	1,840	0	1,840	0	1,840	0
針葉樹構造用 (ネダノン)	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS 製品	1,430	0	1,430	0	1,430	0	1,430	0	1,430	0

平成30年6月27日現在

「グリーン購入法」に基づき事業者新認定期限更新した42社

北海道			
北海道	- ④ -0007	マルカ北海道化成(株)	代表取締役 蚊野 裕一
北海道	- ④ -0009	(株)アオバボード	代表取締役社長 滝本 智
東北			
東北	- ④ -0008	大蔵産業(株)	代表取締役 渡山 之俊
北関東			
北関東	- ④ -0004	コーワ(株)	代表取締役 馬場 秀樹
北関東	- ④ -0005	ミスノ(株)	代表取締役社長 水野 美和
北関東	- ④ -0007	ヤマワ合板(株)	代表取締役 若林 郁夫
北関東	- ④ -0011	(株)ブルケン・マルタマ	代表取締役 赤星 章博
北関東	- ① -0073	(株)タカキブレカット狭山工場 (ブレカット日高工場含む)	代表取締役 高木 裕
北関東	- ① -0074	(株)エム・ジェイ・ウッド	代表取締役 島上 誠司
北関東	- ① -0075	(株)丸松	代表取締役 忍足 松太郎
東京			
東京	- ④ -0027	マルシン建材(株)	代表取締役 梶本 芳則
東京	- ④ -0033	(株)押本商店	代表取締役 川田 宏之
東京	- ④ -0038	吉川ベニヤ(株)	代表取締役 吉川 雄貴
東京	- ④ -0039	(株)角吉商店	代表取締役 吉田 保彦
東京・長野	- ④ -0040	(株)丸富	代表取締役 鈴木 文雄
東京・新潟	- ④ -0043	(株)カヤノ	代表取締役 茅野 与志樹
東京・静岡	- ④ -0044	池田ベニヤ(株)	代表取締役 池田 道昭
東京	- ④ -0045	和以美(株)	代表取締役社長 田中 幸治
東京	- ④ -0046	ナイス(株)	代表取締役社長 平田 恒一郎
東京	- ④ -0049	(株)東合板商会	代表取締役 東司 薫
東京 S	- ④ -0003	(株)オーシカ	代表取締役社長 堀口 和秀
神奈川			
神奈川	- ④ -0001	(株)三栄社	代表取締役 高橋 誠
中部日本			
中部日本	- ④ -0008	(株)ヤマガタヤ	代表取締役 吉田 達弘
中部日本	- ④ -0009	(株)きもと	代表取締役 前川 秋紀
中部日本	- ④ -0010	(株)太閤	代表取締役社長 西川 正孝
中部日本	- ④ -0011	亀田合板(株)	代表取締役 亀田 眺典
関西			
関西	- ④ -0027	(株)ハリマック	代表取締役 湯浅 利弘
関西	- ④ -0028	(株)イナバ	代表取締役 稲葉 能宏
関西	- ④ -0029	(株)イズミ	代表取締役 兒玉 巖
関西	- ④ -0030	井田商事(株)	代表取締役 宮本 博信
関西	- ④ -0031	(株)大善ベニヤ商会	代表取締役 安田 昌良
関西	- ④ -0033	(株)山王	代表取締役 岡田 康司
関西	- ④ -0035	(株)丸産業	代表取締役 丸 敬幸
関西	- ④ -0036	(株)クトクマーケティング	代表取締役 村石 建治
関西	- ④ -0038	奥西ベニヤ(株)	代表取締役 奥西 正英
関西	- ④ -0039	集建産業(株)	代表取締役 坂口 明子
中国			
中国	- ④ -0002	(株)ウッティワールドのざき	代表取締役 野崎 健太郎
中国	- ② -0059	明和建材(株)	代表取締役 黒田 総司
九州			
九州	- ④ -0009	(株)マルヒラ	代表取締役 平澤 正幸
九州	- ④ -0010	(株)近藤材木店	代表取締役 近藤 真一郎
九州	- ② -0051	(株)トソー	代表取締役 赤塚 雄二
九州	-0117	(株)MK	代表取締役 宮本 充二

木材サミット 2018

木材利用促進の動向に係る情報交換と情報共有を目的に 2014 年に発足した木材サミット連絡会。発会から 5 年目を迎え、7 月 25 日に東京都内の会場で「木材サミット 2018」が開催されました。木材関係の産学 27 団体の一つである日合商からは足立建一郎理事長と金井誠事務局長が出席し、①森林環境税についての林野庁の講演、②総合的課題、③その他の課題が報告されました。日合商は、合法伐採木材等に関する法律を巡る動向について「施行 5 年後の見直しに向けて」と、団体独自の動向や新しい課題等については「働き方改革、物流改革」に関する報告を行いました。

なお、今までお世話になった大建工業(株)による事務局は、世話人で次回よりの変更を検討することになりました。

『木材サミット連絡会ホームページ』は、
http://www.geocities.jp/mokuzai_summit/

住 環 境 と 共 に 進 化 す る 。

PHOTO:本社ビル 新木場タワー

おかげさまで、創業80周年を迎えました。



JKホールディングス株式会社

東京都江東区新木場1-7-22 TEL.03-5534-3800
<http://www.jkhd.co.jp>